

CIGS エネルギー環境セミナー 「サステナビリティに向けたイノベーション・システム」

日 時	10月27日(木) 16:00-17:30
会 場	キャノングローバル戦略研究所 会議室3 (東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸ビル11階)
講 師	鎗目 雅 (東京大学公共政策大学院特任准教授)
モデレーター	芳川 恒志 (キャノングローバル戦略研究所 研究主幹)
言 語	日本語

開催趣旨

気候変動問題はエネルギー問題の表裏の関係にあり、エネルギー技術のイノベーションは(長期的な)地球温暖化対策にとって必須である。

海外ではエネルギー技術のイノベーションは一つの確立された研究分野になったが、日本における研究は限定的である。本発表では海外の文献をレビューすると同時に、米国における ARPA-E や、COP21 で発表された国際的なイノベーションの取り組み Mission Innovation など最近の取り組みを俯瞰する。その上で、日本におけるイノベーションの課題(特にクリーンテック・ベンチャーの立ち遅れまたはガラパゴス化)について議論する。

プログラム

16:00-16:05	趣旨説明 芳川 恒志
16:05-17:15	講 演 「サステナビリティに向けたイノベーション・システム」 鎗目 雅
17:15-17:30	質疑応答と討論 モデレーター: 芳川 恒志

講師紹介

東京大学工学部化学工学科で工学士号、カリフォルニア工科大学(米国)で理学修士号、マーストリヒト大学で技術変化の経済学を研究、博士号を取得した。興味のある分野は企業戦略、公共政策、持続可能性のための機関設計、イノベーション、イノベーションにつながる科学技術データ・情報・知識の創出・普及・利用である。